

## 第 74 回中部日本 6 人制バレーボール男女総合選手権大会 高等学校の部 長野県予選会

### 男子は松本国際高校 女子は都市大塩尻高校が制する

【諏訪湖周辺協会理事長 小松 宏】

4月21日（日）、男子は岡谷東高等学校、女子は岡谷南高等学校を会場に、県高校新人大会ベスト8の強豪校が集結し、男子7チーム・女子8チーム合計15チームの参加で標記大会が盛大に開催されました。



男子決勝の松本国際高等学校 vs 長野日本大学高等学校の対戦は、1セット目から白熱した展開になりました。両チームとも効果的なブロックポイントで点を取り合うも、1セット目は25-21で松本国際高校が取り切りました。しかしながら2セット目は、常に長野日大高校が先手を取る展開。フェイントと早い攻撃を組み合わせ、25-20で取り返しました。最終セットも終盤までもつれる展開になりましたが、20-20のタイスコアからブロックと早い攻撃で、松本国際高校は栄えある優勝をもぎ取りました。

女子の準決勝は、都市大塩尻 vs 東海大諏訪、松商学園 vs 長野商業の組み合わせとなりました。それぞれチームカラーを出して序盤は互角の試合展開でしたが、都市大塩尻が東海大諏訪を、松商学園が長野商業を押し切って勝利しました。決勝戦は県新人大会1位の都市大塩尻と同2位の松商学園の顔合わせとなりました。双方、序盤の接戦は非常に見応えのあるゲーム展開でしたが、徐々に都市大塩尻のペースとなり、終盤の松商学園の追撃を押さえてストレートで都市大塩尻が勝利しました。

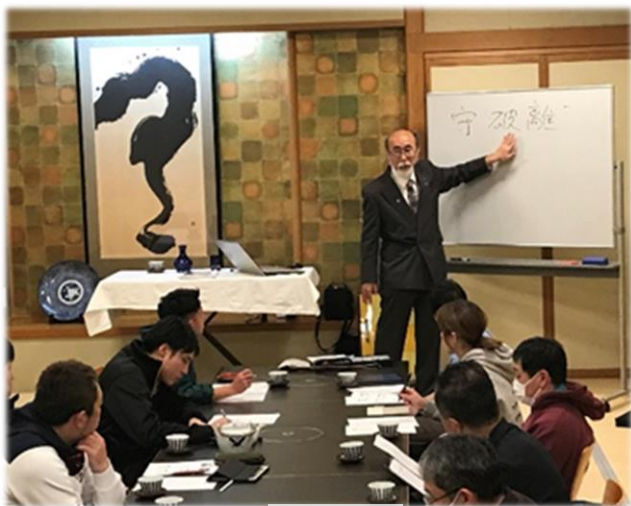
コロナウイルス感染が5類になって通常の大会開催に当たり、地元役員はもとより県協会の皆様、また最後まで応援頂いた観客の皆様にも多大なるご協力を賜りました。無事に本大会を終えることができましたこと、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



## Progress Plan ～4年ぶりに開催～ 指導者講習会

【県強化委員 中村幸博】

4月13日（土）・14日（日）に「Progress Plan 2024 第1回 指導者講習会」として、木下久資先生（一般財団法人 県バレーボール協会強化委員）と竹村昭浩先生（公益財団法人 日本バレーボール協会公認コーチ4）を講師にお迎えし、県内指導者の資質向上や選手の競技力向上、指導法の統一に資する活動のため、講習会並びに情報交換会、実技講習会を開催しました。



〔木下講師〕

年度初めの大変忙しい時期でしたが、両日とも多くの指導者が参加し、中学バレー界で実績を残されたお二人から、指導哲学や実際の指導法を学ぶ貴重な機会となりました。又、久々に集うことでお互いの情報を交換することができました。

木下講師からは、技術面・精神面の具体的な支援などコーチング方法についてお話を伺いました。特にチーム経営について、実際の指導者名、選手名を挙げてお話し頂いたことは、学校・会社等の組織経営に繋がる深いお話でした。又、情報交換会では、和気あいあいの中で日頃から感じていることを話し合いながら、有意義な時間を共にすることができました。

竹村講師からは、実技講習会の中で、グルーピン

グを行ってプレイヤーがコーチを選ぶところからスタートし、ウォーミングアップ・パス・ディグ・スリーメン・トス・アタック・ブロック・プライオメトリックトレーニングと一通り指導して頂きました。又、指導者は常に子供達が主体的に取り組めるような環境を作るために、チームでの意識の共有が大切だということや、指導者が子供達とゴールイメージを共有して一緒に考えていくことが大切だということを教えて頂きました。

参加者（指導者）からは「多くの学びがあり、指導する上で何が大切なのかを再認識したりできた会になった。やはり自分の指導を振り返るタイミング、指導を再構築する良いきっかけになった。もっと沢山の先生方や指導者に来て頂き、みんなで長野県を盛り上げられれば良いと思う。木下先生、竹村先生、本当に有り難う御座いました」という感想が寄せられました。

「Progress Plan 2024 第2回 指導者研修会」は、パリ2024オリンピック後の9月7日（土）、全日本女子チームの眞鍋政義監督をお招きして、長野市又は中信地区にて開催する予定です。多くの皆様方の参加をお待ちしております。



〔竹村講師〕

## 北信越ブロックA級審判員講習会及び県地区審判委員長会議を大町市で開催

【県審判委員会委員長 北原良太】

4月6日（土）・7日（日）、『令和6年度北信越バレーボール連盟A級審判員講習会』を大町市総合体育館にて2日間にわたり開催しました。

講習会には（公財）日本バレーボール協会審判規則委員会指導部より6人制・9人制及びビーチバレーボールの講師3名を派遣いただき、北信越ブロック各県A級審判員や県内審判員など総勢60名が参加しました。開講式に続いて令和6年度審判規則委員会の指針を始め、ルールの改正点・修正点及び取り扱いについての講義を受けました。なお、ルールや取り扱いの改正点・修正点については、今後予定される各地区審判講習会にて説明する予定です。また、JVAホームページにも審判関係資料として掲載されています。

講義後は試合を通して6人制・9人制の実技研修を行いました。この研修会を通して、審判員の養成・育成に多大な成果を得ました。本県において今年度は、春季北信越大学リーグ選手権大会、全日本9人制総合男子選手権大会、全日本9人制セカンドリーグなどが開催されます。また、4年後に迫る国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会や、新リーグに移行となって試合数が増す予定の各種Vリーグホームゲーム開催なども控えており、多くの審判員が必要となります。特に若手や女性審判員の発掘、育成が急務となっています。バレーボール界を支えていると言っても過言ではない審判員に興味をお持ちの方、チャレンジしてみたい方、Vリーグや国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会などで審判

活動をしてみたい方は、是非ともお近くのA級審判員や各地区審判委員長へご連絡ください。

また、B級・C級公認審判員取得年齢については、これまで18歳以上であった年齢制限がなくなり、A級審判員については、受講年齢が20歳から18歳以上に変更となりました。高校生や大学生にも門戸が開かれていますので、プレー以外でもバレーボールを支えていきたい方は是非ご検討ください。

北信越ブロック審判講習会終了後、同会場にて長野県地区審判委員長会議を開催しました。令和5年度の反省、令和6年度審判活動について確認するとともに、長野県全体の課題でもある役員の不足（特に審判員）をどのように発掘し育てていくかについて、意見交換を行いました。特にB級審査やC級審査会の方法については、各地区の実情を踏まえた意見が出されました。各種審査の方法については今回の意見を踏まえ、審判委員会等で検討して各地区審判長を通じて改めて連絡させていただきます。

それ以外にも、新たな審判員確保・強化策として、各地区で今後を担っていく若手審判員1～2名を選出していただき、審判委員会と地区協会が協同で指導していくことができないか検討を行いました。それぞれの立場から多くの意見をいただきましたので、今後、審判委員会と各地区審判委員会が、共に審判員の育成と技術力の向上に取り組める体制づくりを進めることを確認しました。



〔(公財)日本バレーボール協会審判規則委員による講義〕

## 令和6年度 第1回競技委員会を開催

【県競技委員会主事 堀内真理】

4月14日（日）、安曇野市において、県競技委員11名と国スポ・競技企画担当理事の坂田秀男氏が出席し、令和6年度第1回競技委員会を開催しました。

今回は今年度の長野県内の主催大会について、競技日程・大会フロー・各大会の競技委員長担当などの確認を行うとともに、今年度5年ぶりに改訂された「JVA競技要項」について、ユニフォーム広告申請の改訂や大会組合せ抽選の仕方などを確認しました。

この「JVA競技要項」は各地区協会、各連盟に2部配布致しますのでご活用ください。また、昨年度まで競技委員会で持ち回り掲揚してきたバナーが、今年度から総務委員会の担当と変更になったということも報告されました。

今年度は11月に中信地区において「全日本9人制バレーボール総合男子選手権大会」が開催されます。大会成功のため、実行委員会と連携し準備を進めたいと考えています。



## 令和6年度 最初の指導普及委員会・研修会を開催

【県指導普及委員長 城倉 淳】

4月28日（日）、Webで実施しました「指導普及委員会・研修会」の内容をお知らせします。

前半は研修として、まず県協会村上専務理事のご挨拶の中で、当協会の令和6年度重点事業を解説していただきました。特に、指導普及委員会に期待される項目として、「女子競技人口減少対策」が掲げら

れた経緯の説明がありました。続いて委員長より、指導普及委員の活動の柱とJAPANバレーボールWAYの確認、JVA指導普及事業本部方針とJVA旅費規程変更の提示をしました。

後半の協議は以下の内容です。

- 1 指導者養成及びスポハラ撲滅のための事業
  - (1) JSPO公認バレーボールコーチ1の養成講習（専門科目）について
  - (2) コンプライアンス教育の実施
  - (3) 資格取得の促進と資格失効防止の活動
- 2 競技人口維持拡大の施策
  - (1) 女子競技人口減少への対応
  - (2) 中学部活地域移行への対応
- 3 普及イベントの企画・開催
  - (1) 小中連携イベントの推進
  - (2) 県内Vリーグチームとの連携
  - (3) 13地区対抗6人制選手権大会U-14の開催協力
- 4 その他 県内加盟団体と普及活動への協力
- 5 中学部活動地域移行の進捗状況の共有  
各地区指導普及担当者からの発表の後、質疑応答

今年度も県協会ホームページに「スポーツ現場におけるハラスメント防止動画」を掲載してあります。ガバナンスコードの要求によるコンプライアンス教育については、協会役員・登録全チームスタッフが3年に1回の研修を義務として参りますので、必ず視聴し報告書を提出してください。

中体連、高体連の指導スタッフの視聴と報告については、専門委員長の指示により実施してください。それ以外の加盟団体の指導スタッフの視聴と報告については、各団体の理事長または指導普及担当者の指示により実施してください。

## 北信越バレーボール連盟

# 第46回 北信越国民スポーツ大会 組合せ決まる

【県専務理事 村上里志】

4月20日(土)、富山市において、令和6年度北信越バレーボール連盟総会が開催され、前年度事業報告・決算報告及び今年度の事業計画・予算計画が審議されました。総会后、第46回北信越国民スポーツ大会の組合せ抽選会を行いました。今年度は石川県開催となりますが、能登半島地震の影響により、6人制(成年男女・少年男女)会場については、予定の「いしかわスポーツセンター」から下記会場に場所を移しての開催となります。

大会日程は下記のとおりです。組合せは、県協会ホームページをご確認ください。

### 【ビーチバレーボール競技】

7月6日(土)～7日(日)

男子・女子会場：羽咋市千里浜

ビーチバレー専用コート



[北信越国スポ組み合わせ抽選会]

### 【6人制バレーボール競技】

8月23(金)～25日(日)

男子会場：小松高等学校

女子会場：能美市根上勤労者体育センター

## 4 月 試 合 結 果

☆第74回中部日本6人制総合男女選手権大会長野県予選会 高等学校の部

[https://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/R6.4.21\\_chubunihon\\_kouko.pdf](https://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/R6.4.21_chubunihon_kouko.pdf)

## 5 月 ス ケ ジ ュ ー ル

- 5/4(土) 第23回全国障害者スポーツ大会佐賀大会 北信越・東海ブロック予選会  
知的障害者バレーボール競技(新潟県北蒲原郡聖籠町)
- 5/5(日) 第74回中部日本6人制総合男女選手権大会長野県予選会 一般の部(須坂市)

- 5/5(日) 県ソフトバレーボール春季オープン大会(塩尻市)
- 5/19(日) 第43回全日本6人制クラブカップ男女選手権大会長野県予選会(飯田市)
- 5/22(水) 県協会令和5年度決算監査
- 5/23(木) 県スポーツ協会競技力向上専門委員会(長野市)
- 5/23(木)~26(日) 第55回春季北信越大学選手権大会(長野市)
- 5/26(日) 第43回全日本9人制クラブカップ男女選手権大会長野県予選会(上田市)
- 5/26(日) 第77回全日本9人制実業団男女選手権大会長野県予選会(上田市)

NVAニュース編集委員会  
村上里志、赤間善浩、木下久資、堀内和美